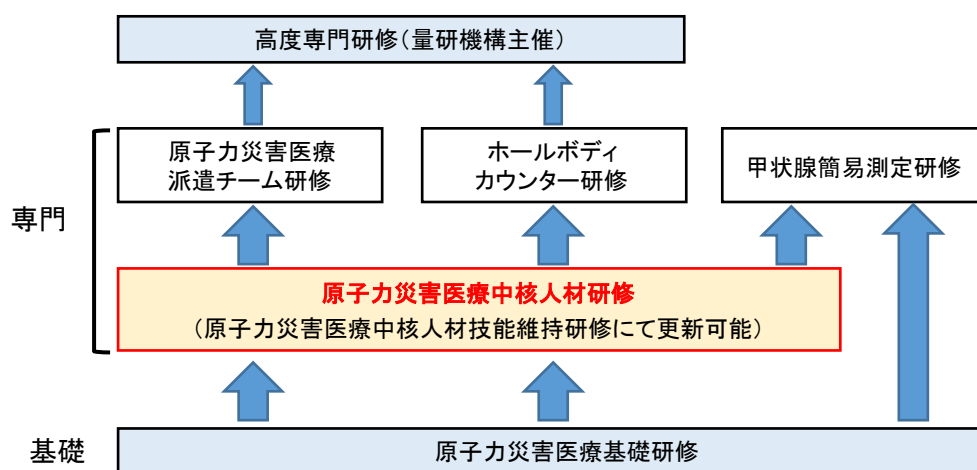


## 令和 6 年度 原子力災害医療中核人材研修(広島大学 第 3 回)募集要項

本研修は、令和 6 年度 原子力災害対策事業費補助金(原子力災害等医療実効性確保事業)(以下、補助事業という。)の一環として国立大学法人広島大学が年 3 回で開催する「原子力災害医療中核人材研修」の第 3 回(広島大学では今年度最終回)のご案内となります。

原子力災害医療に関する各種研修は、令和 3 年度から新たに体系化され、基礎→専門→高度専門とステップアップ方式で行われることになりました。

このことにより、令和 2 年度まで各支援センターが実施しておりました「原子力災害医療中核人材研修」及び「原子力災害医療派遣チーム研修」は「専門研修」に区分され、専門研修を受講するには各自治体・原子力災害拠点病院が開催する基礎研修の修了が必須となります。(下図参照)



### 1 目的

「原子力災害拠点病院」は、災害拠点病院であることを要件として指定されることになっており、24 時間緊急対応し、災害発生時に被災地内の傷病者等の受入れ及び搬出を行うことが可能な体制が求められています。本研修は原子炉施設等が立地する道府県等において、原子力災害が起きた際にも、医療拠点となる病院として機能できる様に、放射線による被ばくや放射性物質による汚染を含む被災者の受入れ対応などについて高度・専門的な知識と技能を習得し、中心的役割を担える中核人材等の養成を目的とする専門的な教育研修です。

※「原子力災害拠点病院」の指定要件については、[「原子力災害拠点病院等の役割及び指定要件」](#)(令和 6 年 9 月 原子力規制庁)を参照して下さい。

### 2 対象者

原子力災害拠点病院もしくはその候補となる病院の医師、看護師、診療放射線技師等で、令和 3 年 4 月以降開催の原子力災害医療研修の基礎研修、原子力災害医療中核人材研修、原子力災害医療中核人材技能維持研修の修了者

### 3 募集人員及び研修期間

募集人員 16名

研修期間 令和6年12月9日(月)～12月11日(水)(3日間)

### 4 実施場所

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

国立大学法人広島大学 放射線災害医療研修棟

交通:JR 広島駅 4番バス乗り場より広島電鉄バス等

大学病院・旭町・県病院・広島港 方面行き乗車 → 「大学病院前」下車

所用時間:約15分 ※所要時間は時間帯・道路状況により異なります。

4番乗り場のバスはすべて「大学病院前」に停車します。

### 5 研修科目

別記 時間表(案)のとおり

到達目標

- 現場での除染処置がなく、汚染の程度が不明な患者でも受入れることができる
- 原子力災害拠点病院における医療チームの中心的メンバーとなることができる
- 被ばくした患者に関し、自身の病院で何が対応可能か、何を院外に依頼するかを判断できるカリキュラムの特徴
- 複合災害、大規模災害等による原子力発電所の事故も含め、原子力災害に伴う放射線事故を想定
- 想定問題を医療及び線量評価の面からグループ討議する机上演習
- 患者受入れ・除染処置等を含めた実習

### 6 受講料

無料(主催者側で負担、所属機関・参加者の負担はありません)

※本研修は原子力災害時の医療体制整備に資するため、補助事業の一環として実施しており、原子力災害時の医療拠点となる病院の中核人材等養成のための教育研修と位置づけられています。

### 7 交通費・宿泊費について

本学の旅費規定に従い、交通費及び宿泊費を支給致します。支給詳細については決定後お知らせ致します。

### 8 申込要領

申込受付期間:令和6年9月18日(水)～令和6年10月20日(日)

申込方法

・申込受付期間内に、被ばく医療研修ポータルサイトからお申込みください。

※ 受講者向け操作マニュアル等は、ポータルサイト「お知らせ」欄からダウンロードできます。

被ばく医療研修ポータルサイト

<https://retms.nirs.qst.go.jp/>



・新規アカウント登録の際に「原子力災害医療に関する研修受講歴」がありましたら、受講資格の判断材料となるため入力をしてください。

## 9 受講決定通知

- (1) 令和6年10月24日(木)までに本人宛に結果を通知します。応募者多数の場合には受講人数を調整させていただくことがあります(受講決定は、先着順ではありません)。なお、令和6年10月28日(月)においても通知が届いていない場合には、問い合わせ先までご連絡下さい。
- (2) 受講決定者には経費支払いに関する情報及び書類、研修日程等受講に必要な諸事項を同封します。
- (3) 受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は受講決定を取り消す場合があります。
- (4) 受講決定後の参加申込みの取り消しは、原則として認めませんが、やむを得ない事情による場合には「辞退届」の提出が必須となります。

## 10 問い合わせ先及び申込書送付先

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3  
広島大学 放射線災害医療総合支援センター 宮本  
Tel:082(257)5411(ダイヤルイン)  
Fax:082(257)5403  
E-mail:iryō-hibaku-jimu@office.hiroshima-u.ac.jp

### 個人情報の取り扱いについて

申込に際してご記入いただきました氏名、住所、口座番号等の個人情報は、本学の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、原子力災害対策指針に基づく原子力災害時における医療体制等の整備に向け、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用致しません。

- ① 原子力施設立地・隣接道府県、原子力規制庁、高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターからの受講記録照会のため
- ② 受講者への連絡のため
- ③ 講師への情報提供のため
- ④ 研修終了後のフォローアップのため
- ⑤ その他研修業務の遂行のため

※被ばく医療研修ポータルサイトのサイトポリシーもご参照ください

**令和6年度原子力災害医療中核人材研修・中核人材技能維持研修  
開催スケジュール(令和6年7月16日現在予定)**

開催機関	回	開催日	問い合わせ先
弘前大	1	7/22(月)-24(水)	弘前大学 放射線安全総合支援センター メール: crss-jimu@hirosaki-u.ac.jp 電話: 0172-39-5474
	2	8/26(月)-28(水)	
	技能維持	11/27(水)-28(木)	
福島県立医大	1	8/19(月)-21(水)	福島県立医科大学 災害医療部 メール: saigai@fmu.ac.jp 電話: 024-547-1541
	2	11/18(月)-20(水)	
	技能維持	6/29(土)-30(日)	
量研	1	4/23(火)-25(木)	量子科学技術研究開発機構 人材育成・研修課 メール: hibaku-training@qst.go.jp 電話: 043-206-4176
	2	5/21(火)-23(木)	
	3	6/25(火)-27(木)	
	4	10/30(水)-11/1(金)	
	5	12/16(月)-18(水)	
	6	1/28(火)-30(木)	
	技能維持 1	10/2(水)-3(木)	
	技能維持 2	2/18(火)-19(水)	
福井大	1	8/1(木)-3(土)	福井大学医学部附属病院 高度被ばく医療支援センター メール: hibakusien@ml.u-fukui.ac.jp 電話: 0776-61-8753
	2	10/3(木)-5(土)	
	技能維持	11/23(土)	
広島大	1	7/29(月)-31(水)	広島大学 放射線災害医療総合支援センター メール: iryo-hibaku-jimu@office.hiroshima-u.ac.jp 電話: 082-257-5411
	2	10/7(月)-9(水)	
	3	12/9(月)-11(水)	
	技能維持	2/27(木)-28(金)	
長崎大	1	8/1(木)-3(土)	長崎大学 原子力災害対策戦略本部 メール: ner@ml.nagasaki-u.ac.jp 電話: 095-819-8536
	2	12/20(金)-22(日)	
	技能維持	1/31(金)-2/1(土)	

※開催スケジュールは今後変更になる可能性があります。

## 令和6年度 原子力災害医療中核人材研修(広島大学 第3回) 時間表(案)

期間: 令和6年12月9日(月)～12月11日(水)

実施: 広島大学放射線災害医療総合支援センター

会場: 広島大学放射線災害医療研修棟

時間	教室	講義タイトル
<b>1日目 12月9日(月)</b>		
9:00 - 9:05	0:05	研修室401 開講式
9:05 - 9:30	0:25	研修室401 ガイダンス/自己紹介(講師・受講生)/プレテスト
9:30 - 10:10	0:40	研修室401 講義1 医療機関の原子力災害対策
10:10 - 10:50	0:40	研修室401 講義3 放射線障害の診断と治療
10:50 - 11:00	0:10	休 憩
11:00 - 11:40	0:40	研修室401 講義4 外部被ばくと内部被ばくの線量評価
11:40 - 12:40	1:00	昼 食
12:40 - 12:50	0:10	移 動
12:50 - 13:50	1:00	実験棟 実習2 ホールボディカウンターによる計測
13:50 - 14:00	0:10	移 動
14:00 - 14:45	0:45	研修室401 講義2 医療機関での初期対応
14:45 - 15:15	0:30	研修室401 講義6 放射線管理委員の役割
15:15 - 15:25	0:10	休 憩
15:25 - 15:55	0:30	研修室401 講義7 原子力災害事例
15:55 - 17:55	2:00	研修室401 実習1 放射線測定器の取り扱い
<b>2日目 12月10日(火)</b>		
9:00 - 9:50	0:50	研修室401 特別講義 放射線事故時のリスクコミュニケーション
9:50 - 10:00	0:10	移 動
10:00 - 10:45	0:45 *	1班 研修室202 実習3 除染(蛍光剤使用) / 2班 研修室201 実習4 傷病者の汚染検査
10:45 - 11:30	0:45 *	1班 研修室201 実習4 傷病者の汚染検査 / 2班 研修室202 実習3 除染(蛍光剤使用)
11:30 - 11:40	0:10	休 憩
11:40 - 12:10	0:30	研修室201 実習5 防護装備着脱(事前講義)
12:10 - 12:20	0:10	研修室201 実習6 医療施設の養生(事前講義)
12:20 - 13:20	1:00	昼 食
13:20 - 14:00	0:40	実習室 実習6 医療施設の養生
14:00 - 14:20	0:20	実習室 実習準備(役割分担、資機材準備)
14:20 - 15:50	1:30	実習室 実習5 防護装備着脱
		実習室 実習7 被ばく・汚染傷病者対応
15:50 - 16:00	0:10	休 憩
16:00 - 17:30	1:30	実習室 実習5 防護装備着脱
		実習室 実習7 被ばく・汚染傷病者対応
<b>3日目 12月11日(水)</b>		
9:00 - 9:30	0:30	研修室401 講義5 原子力災害時のメンタルヘルス
9:30 - 9:40	0:10	休 憩
9:40 - 11:40	2:00	研修室401 机上演習
11:40 - 12:40	1:00	昼 食
12:40 - 13:40	1:00	研修室401 机上演習
13:40 - 13:50	0:10	休 憩
13:50 - 14:10	0:20	研修室401 ポストテスト
14:10 - 15:10	1:00	研修室401 総合討論
15:10 - 15:20	0:10	研修室401 閉講式
15:20 - 15:40	0:20	研修室401 補講

(注) 時間表は随時見直されていますので、若干の変更があることをお含みおき下さい。  
講義及び実習は、予定より延びることがありますので、ご承知おき下さい。

\* 研修2日目 10:00～11:30 実習3/実習4については、部屋の移動時間含まれます。